

8節 耐候性塗料塗り (DP)

7. 8. 1 一般事項

この節は、屋外の鉄鋼面、亜鉛めっき鋼面、コンクリート面及び押出成形セメント板面の耐候性塗料の塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7. 8. 2 鉄鋼面耐候性塗料塗り

- (1) 鉄鋼面耐候性塗料塗りは、表 7. 8. 1 により、種別は特記による。ただし、上塗り塗料の等級は特記による。

なお、鉄骨等の製作工場で溶接した箇所の下塗りは、(2) (4) による

表 7. 8. 1 鉄鋼面耐候性塗料塗り

工 程		種別			塗料その他			商 品 名	塗付け量 (kg/㎡)
		A種	B種	C種	規格番号	規格名称	種類 又は 等級		
下地調整		○	—	—	表 7. 2. 2 による R A 種				
		—	○	—	表 7. 2. 2 による R B 種				
		—	—	○	表 7. 2. 2 による R C 種				
1	下塗り (1 回 目)	○	—	—	JIS K 5552	ジンクリッチ プライマー	2 種	ニッペ ジンキー 8000 メタルグレー ニッペ ジンキー 8500 シナー 0～15%	0. 14
		—	○	○	JASS 18 M-109	変性エポキシ樹脂プライマー(変性エポキシ樹脂プライマーおよび弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー)	—	ハイボン 20 ファイン 塗料用シナー A 0～10%	
2	下塗り (2 回 目)	○	—	—	JIS K 5551	構造物用さび止め ペイント	A 種	ハイボン 30 マスキングプライマー K ハイボンエポキシシナー 0～10%	0. 14
		—	○	—	JASS 18 M-109	変性エポキシ樹脂プライマー(変性エポキシ樹脂プライマーおよび弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー)	—	ハイボン 20 ファイン 塗料用シナー A 0～10%	
3	下塗り (3 回 目)	○	—	—	JIS K 5551	構造物用さび止め ペイント	A 種	ハイボン 30 マスキングプライマー K ハイボンエポキシシナー 0～10%	0. 14
4	研磨紙 ずり	○	○	○	研磨紙 P 1 2 0 ～ 2 2 0				—
5	中塗り	○	○	○	JIS K 5659	鋼構造物用耐候性 塗料	A 種 中塗り塗 料	ファイン中塗り DP 塗料用シナー A または SA 0～10%	0. 14

次ページへ続く

6	上塗り	○	○	○	JIS K 5659	鋼構造物用耐候性塗料	A 種 上塗り塗料	1 級の場合 (ふっ素系) ファイン 4F セラミック 塗料用シンナー A 0～10%	0.10
								2 級の場合 (シリコン系) ファインシリコンフレッシュ 塗料用シンナー A 0～10%	
								3 級の場合 (ポリウレタン系) ファインウレタン U100 塗料用シンナー A 5～15%	

- (注) 1. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
 2. 新規に塗装を行う場合は、A種とする。
 なお、工程6まで製作工場で行う場合は、工程4は省略する。
 3. JASS 18 M-109 は、日本建築学会材料規格である。

(2) 新規鉄骨等鉄鋼面の下塗りは、次による。

- (ア) 下塗りは、鉄骨等の製作工場において組立後に行う。ただし、組立後、塗装困難となる部分は、組立前に下塗りを行う。
 (イ) 鉄骨等の製作工場で溶接した箇所は、ディスクサンダー又は研磨紙 P 1 2 0 程度で金属素地面が現れるまで錆等を除去し、構造物用さび止めペイント (A 種) を 3 回塗る。
 (ウ) 現場組立後、現場接合部及び組立中の下塗り損傷部分は、ディスクサンダー又は研磨紙 P 1 2 0 程度で金属素地面が現れるまで錆等を除去し、JASS 18 M-109 による塗料 (表 7. 3. 2 の B 種) を 3 回塗る。

● 上記以外に下記商品も使用可能です。

● 上塗り

- デュフロン 100 フレッシュ II (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 1 級)
- デュフロン 100 ファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 1 級)
- デュフロン 100 ニューファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 1 級)
- ファイン Si (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 2 級)
- ハイボン 50 上塗り (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 3 級)
- ハイボン 50 ファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 上塗り塗料 3 級)

● 中塗り

- デュフロン 100 ファイン中塗り (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- デュフロン 100 ファイン中塗り U (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- デュフロン 100 中塗り K (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- デュフロン 100 中塗り (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- ハイボン 30 ファイン中塗り (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- ハイボン 30 ファイン中塗り U (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- ハイボン 30 マスチック中塗り K (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- ハイボン 30 マスチック中塗り (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)

● 下塗り

- ハイボン 20 デクロ (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)
- ハイボン ファインプライマー II (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)

組合せ例

工程 仕上種類	種別	上塗り	中塗り	下塗り (3回目)	下塗り (2回目)	下塗り (1回目)
上塗り 1 級	A 種	デューロン 100 フレッシュ II	デューロン 100 中塗 K 又は デューロン 100 中塗	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ニッペ ジンキー 8000 メタル グ レー
		デューロン 100 ファイン 又は デューロン 100 ニューファイン	デューロン 100 ファイン中塗 又は デューロン 100 ファイン中塗 U	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ニッペ ジンキー 8000 メタル グ レー
	B 種 C 種	デューロン 100 フレッシュ II	デューロン 100 中塗 K 又は デューロン 100 中塗	—	ハイボ ン 20 デ グ	ハイボ ン 20 デ グ
		デューロン 100 ファイン 又は デューロン 100 ニューファイン	デューロン 100 ファイン中塗 又は デューロン 100 ファイン中塗 U	—	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II
上塗り 2 級	A 種	ファイン Si	ファイン中塗 DP	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ニッペ ジンキー 8000 メタル グ レー
	B 種 C 種	ファイン Si	ファイン中塗 DP	—	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II
上塗り 3 級	A 種	ハイボ ン 50 上塗	ハイボ ン 30 マスチック中塗 K 又は ハイボ ン 30 マスチック中塗	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ニッペ ジンキー 8000 メタル グ レー
		ハイボ ン 50 ファイン	ハイボ ン 30 ファイン中塗 又は ハイボ ン 30 ファイン中塗 U	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ハイボ ン 30 マスチック プ ライマー K	ニッペ ジンキー 8000 メタル グ レー
	B 種 C 種	ハイボ ン 50 上塗	ハイボ ン 30 マスチック中塗 K 又は ハイボ ン 30 マスチック中塗	—	ハイボ ン 20 デ グ	ハイボ ン 20 デ グ
		ハイボ ン 50 ファイン	ハイボ ン 30 ファイン中塗 又は ハイボ ン 30 ファイン中塗 U	—	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II	ハイボ ン 20 ファイン 又は ハイボ ン ファイン プ ライマー II

7. 8. 3 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り

- (1) 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗りは、表 7. 8. 2 により、種別は特記による。
ただし、上塗り塗料の等級は特記による。
- (2) 鋼製建具等の亜鉛めっき鋼面の下塗りは、次による。
- (ア) 見え掛り部分は、組立後、溶接箇所等を修正し、ワイヤーブラシ、研磨布等で汚れや付着物を十分に除去し、下塗りを行う。また、押縁部分は、組立前の部材のうちに下塗りを行う。
- (イ) 工事現場において取付け後、汚れ及び付着物を除去し、損傷部分は、ワイヤーブラシ、研磨紙等で錆等を除去する。
なお、ディスクサンダー等の強力な電動工具は使用しない。
- (ウ) 下地調整の後、表 7. 3. 2 の B 種 を 1 回塗る。

表 7. 8. 2 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り

工 程		種別			塗料その他			商 品 名	塗付け量 (kg/㎡)
		A種	B種	C種	規格番号	規格名称	種類		
下地調整		○	—	—	表 7. 2. 3 による R A 種				
		—	○	—	表 7. 2. 3 による R B 種				
		—	—	○	表 7. 2. 3 による R C 種				
1	下塗り	○	○	○	JASS 18 M-109	変性ポキシ樹脂プライマー(変性ポキシ樹脂プライマーおよび弱溶剤系変性ポキシ樹脂プライマー)	—	ハイボソ 20 ファイン 塗料用シナー A 0～10%	0. 14
2	研磨紙 ずり	○	○	○	研磨紙 P 1 2 0 ～ 2 2 0				
3	中塗り	○	○	○	JIS K 5659	鋼構造物用耐候性 塗料	A 種 中塗塗 料	ファイン中塗 DP 塗料用シナー A または SA 0～10%	0. 14
4	上塗り	○	○	○	JIS K 5659	鋼構造物用耐候性 塗料	A 種 上 塗 塗 料	1 級の場合 (ふっ素系) ファイン 4F セラミック 塗料用シナー A 0～10%	0. 10
								2 級の場合 (シリコン系) ファインシリコンフレッシュ 塗料用シナー A 0～10%	
								3 級の場合 (ポリウレタン系) ファインウレタン U100 塗料用シナー A 5～15%	

- (注) 1. 新規に塗装を行う場合は、A 種とする。
なお、工程 4 まで、製作工場で行う場合は、工程 2 は省略する。
2. 新規鋼製建具等の下塗りの工法は、(2) による。
3. JASS 18 M-109 は、日本建築学会材料規格である。

● 上記以外に下記商品も使用可能です。

● 上塗り

- デュフロン 100 フレッシュ II (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 1 級)
- デュフロン 100 ファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 1 級)
- デュフロン 100 ニューファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 1 級)

- ファインSi (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 2 級)
- ハイボン50上塗 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 3 級)
- ハイボン50ファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 3 級)
- 中塗
 - デュフロン100ファイン中塗 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - デュフロン100ファイン中塗U (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - デュフロン100中塗K (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - デュフロン100中塗 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - ハイボン30ファイン中塗 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - ハイボン30ファイン中塗U (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - ハイボン30マस्टック中塗K (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
 - ハイボン30マस्टック中塗 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A 種 中塗り塗料)
- 下塗
 - ハイボン20デクロ (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)
 - ハイボンファインプライマーII (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)

組合せ例

工程 仕上種類	種別	上塗り	中塗り	下塗り(1回目)
上塗り1級	A 種 B 種 C 種	デュフロン100フレッシュII	デュフロン100中塗K 又は デュフロン100中塗	ハイボン20デクロ
		デュフロン100ファイン又は デュフロン100ニューファイン	デュフロン100ファイン中塗 又は デュフロン100ファイン中塗U	ハイボン20ファイン又は ハイボンファインプライマーII
上塗り2級	A 種 B 種 C 種	ファインSi	ファイン中塗DP	ハイボン20ファイン又は ハイボンファインプライマーII
上塗り3級	A 種 B 種 C 種	ハイボン50上塗	ハイボン30マस्टック中塗K 又は ハイボン30マस्टック中塗	ハイボン20デクロ
		ハイボン50ファイン	ハイボン30ファイン中塗 又は ハイボン30ファイン中塗U	ハイボン20ファイン又は ハイボンファインプライマーII

7. 8. 4 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り

コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りは、表 7. 8. 3 により、種別は特記による。

表 7. 8. 3 コンクリート面及び押出成形セメント板面の耐候性塗料塗り

工 程		種別						塗料その他			商 品 名	塗付け 量 (kg / ㎡)	
		A － 1 種	A－ 2 種	B － 1 種	B－ 2 種	C－ 1 種	C － 2 種	規格 番号	規格名称	種類 又は 等級			
下地調整		○	－	○	－	○	－	表 7. 2. 6 による R B 種					
		－	○	－	○	－	○	表 7. 2. 6 による R C 種					
1	下塗り	○	－	○	－	○	－	JASS 18 M-201	反応形合成樹脂シーラ ーおよび弱溶剤系反 応形合成樹脂シーラ ー	－	ニッペ ファイン浸透 シーラ (透明) 無希釈	0.08	
2	中塗り	○	○	－	－	－	－	JASS 18 M-405	常温乾燥形ふっ素 樹脂塗料用中塗り (常温乾燥形ふっ素 樹脂塗料用中塗り および弱溶剤系常 温乾燥形ふっ素樹 脂塗料用中塗り)	－	ファイン 4F セラミック 塗料用シナー A 0～10%	0.14	
		－	－	○	○	－	－	JASS 18 M-404	アクリルシリコン樹脂塗料用 中塗り (アクリルシリコン樹 脂塗料用中塗りおよ び弱溶剤系アクリルシリコン 樹脂塗料用中塗り)	－	ニッペ ファインシリコン フレッシュ 塗料用シナー A 0～10%		
		－	－	－	－	○	○	JASS 18 M-403	2 液形 [®] リウレタン樹脂エ ナメル用中塗り (2 液形 [®] リウレタンエナメル用中塗 りおよび弱溶剤系ア クリルシリコン樹脂塗料用中 塗り)	－	ニッペ ファインウレタン U100 塗料用シナー A 5～10%		
3	上塗り	○	○	－	－	－	－	JIS K 5658	建築用耐候性上塗 塗料	主要 原料 ふっ素 樹脂 (1 級)	ファイン 4F セラミック 塗料用シナー A 0～10%	0.10	
		－	－	○	○	－	－			主要 原料 シリコン 樹脂 (2 級)	ニッペ ファインシリコン フレッシュ 塗料用シナー A 0～10%		
		－	－	－	－	○	○			主要 原料 [®] リウレ タン樹脂 (3 級)	ニッペ ファインウレタン U100 塗料用シナー A 5～15%		

(注) 1. 新規に塗装を行う場合は、A-1 種、B-1 種、又は C-1 種とし、下地調整は、表 7. 2. 6 による R A 種とする。

2. JASS 18 M-201、M-403、M-404 及びM-405 は、日本建築学会材料規格である。

● 上記以外に下記商品も使用可能です。

- **デュフロン4FⅡフレッシュ**（JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 1 級 相当）（社内試験で該当規格の性能を満たしています。）（中塗りには「**デュフロン4FⅡ中塗**」（JASS 18 M-405）をご使用ください。
- **ニッペ ファイン Si**（JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料：2 級 相当）（社内試験で該当規格の性能を満たしています。）（JASS 18 M-404 アクリルシリコン樹脂塗料 アクリルシリコン樹脂エナメルアクリルシリコン樹脂塗料中塗り）
- **浸透性シーラー（新）**（JASS 18 M-201 反応形合成樹脂ワニス（2 液形エポキシ樹脂ワニス）

組合せ例

工程 仕上種類	種別	上塗り	中塗り	下塗り
ふっ素樹脂 （1 級）	A 種	デュフロン4FⅡフレッシュ	デュフロン4FⅡ中塗	ニッペ 浸透性シーラー（新）
シリコン系 （2 級）	B 種	ニッペ ファイン Si	ニッペ ファイン Si	ニッペ ファイン浸透シーラー（透明）